

## 広報ゆがわらの表紙がカラーになりました！

「四季彩のまち ～さがみの小京都 湯河原」を町の内外にアピールすると同時に、町民の皆さんにとってより親しみやすい広報紙とするため、今月号から「広報ゆがわら」の表紙をカラー化しました。

四季折々に美しい様相を見せる湯河原の自然の風景、

文物や伝統行事、町民の皆さんのいきいきとした姿や元気な子どもたちなど、様々な様子をカラー写真で掲載していきます。どうぞご期待ください。

表紙をカラー化したと同時に、いくつかのコーナーの掲載ページ等が変更になりましたのでお知らせします。

【問合せ】企画課（広報担当）内線233

ゆぼ～と	最終面（裏表紙）へ移動しました。 表紙のカラー化と同時に、ゆぼ～とをカラー化し、行事などの風景を説明文とともにご紹介します。
美術館だより 図書館だより ヘルシープラザ利用案内	13ページに掲載しました。 3つのコーナーを1ページにまとめてご紹介します。
あかちゃん写真館 納め/統計・学校行事・相談日程	17ページに掲載しました。
ごみカレンダー	18ページに掲載しました。 2ヶ月に一度、当月と翌月のごみカレンダーを1ページにまとめて掲載します。
みんなのカレンダー	19ページに掲載しました。

## ～子どもを事故から守りたい！～

子どもの死亡原因の第1位は「不慮の事故」です。日本では1歳未満の子どもが毎年300人近く死亡しています。これを「親の不注意」ではなく「社会全体の責任」として考えていきたいものです。

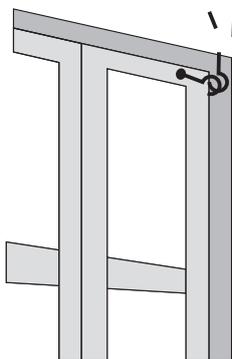
「気をつけましょう」と言うだけでは事故を未然に防ぐことはできません。事故の8割は、親がそばにいても起こっていると言われていています。毎年お風呂場でおぼれて亡くなる子どもがいますが、残り湯を放置しないように気をつけても、実際にはお風呂を沸かしている最中や、家事で目を離したすきに起こってしまうものです。

「子どもから目を離さない」ではなく、「目を離しても安全な環境を作る」ことが大切です。風呂場の入り口の子ども手が届かない場所に簡単な鍵を付けることなどちょっとした工夫で事故が防げます。

ここでは事故防止のごく一部をご紹介しますが、皆さんも子どもの目線になって家中や子どもの遊ぶ場所にどんな危険があるのか改めて点検してみましよう。インターネットでも情報が色々検索できますので、ぜひご覧ください。

【問合せ】保健センター 内線367

カギを取りつける



・子どもの事故防止支援サイト：一般用＞事故についての一般情報＞

<http://www.niph.go.jp/soshiki/shogai/jikoboshi/general/>

・子どもの事故予防情報センター <http://www.jikoyobou.info/>